



2020年5月21日発行 会報第1011号

今週のプログラム

(2020年5月21日 第1011例会)

近況報告《1》

担当 木下 健治 会長

次週のプログラム

(2020年5月28日 第1012例会)

近況報告《2》

担当 木下 健治 会長

第1010回 WEB例会 (2020年5月14日) の記録

＜会長の時間＞

木下 健治会長

皆様、こんばんは。今日も米山奨学生のイーキンさんが参加してくれています。そして山本加奈子さんも参加してくれました！こうやって遠くても気軽にお会いできるのは嬉しい限りですね。持ち回り理事会で決定しましたが、なかなかロータリーらしい活動ができていないので、寄付することになりました。皆さんご存知かと思いますが、大阪府の「新型コロナウイルス助け合い基金」です。ニコニコから会員1人1万円換算で20万円を拠出することになりました。これは新型コロナウイルス感染症に関する医療及び療養に従事される皆さんを支援するための基金です。現在17億円ほど集まっています。吉村知事がこの基金から、医療従事者に一人20万円支給するということで話題にもなっていますが、医療従事者への支援となれば幸いです。この寄付を提案頂いた藤田会員に感謝申し上げます。

実はこの持ち回り理事会の直後に、地区からも特別プロジェクト「友愛」への協力要請が来ました。こちらは、医療用防護服、フェイスシールド、マスク、医療用テント等の医療用品をご協力頂けるクラブと地区の共同奉仕活動として、最も必要とするところにピンポイントでお届けするのが主旨です。調達には総額約2000万円の費用が必要ですが、各クラブからの拠金と地区特別会計の災害支援積立金及び財団補助金等を合わせて負担することにしたいとの事ですが、各クラブ会員方の現下の厳しい経営環境に鑑み、会員の皆様からの義捐金ではなく、クラブ資金からの拠金としてお願いできれば幸いですということでした。私も地区からの要請ですので、クラブ独自で寄付をするものの、今までの経緯から地区にも協力すべきかなと思い、持ち回り理事会の追加議題として挙げましたところ、回答を頂いた方全員が、少ない資金で且つ会員への新たな負担を控える中で、頑張っている大阪府への寄付が良い、ということで地区の方は今回は見送るという結論になりました。地区からの要請ですが、一律に協力するのではなく、状況を的確に把握し決断する事は、さすがだと思いましたし、嬉しかったです。皆様とル・ジャルダンでお会いできる日も近いと思いますので、引き続きよろしくお願い致します。

<出席報告>

会員数（内出席免除会員 1 名）	19 名
本日の出席者数	全員
本日の出席率	100%
WEB 例会は、全員出席扱（理事会決定による）	

<WEB 例会について>

2020 年 2 月 28 日より新型コロナウイルス感染防止のため、休会となりました。同年 4 月 23 日の第 1008 回例会からは、WEB 例会を開催しています。

<WEB 例会に参加いただいた会員氏名>

水島会員、山本（雅）会員、水本会員、黒川会員、村田会員、藤田会員、木下（健）会員、相原会員、渡邊会員、山本（友）会員

<WEB 例会に参加いただいたゲスト氏名>

米山奨学生 馬 逸清さん、山本 加奈子先生

<幹事報告>

木下 健治会長

持ち回り理事会の決議事項

1. 6 月 18 日（木）の創立記念例会

会場：ル・ジャルダン

対象者：会員のみ

内容：式典と懇親会のみ

但し、緊急事態宣言の解除が条件

2. 寄付について

対象：大阪府「新型コロナウイルス助け合い基金」

金額：20 万円←ニコニコ奉仕金から拠出

3. クーレビズは 5 月から実施

4. 地区主催の寄付依頼については、先に独自の寄付を進めていたので便乗しない。

5. 大阪府緊急事態宣言の延長に伴い、クラブ事務局も当面在宅勤務とさせて頂きます。

<例会の概要>

皆さんの近況報告を頂きました。

また、現在の状況を鑑み、次回 5/21 例会は、ル・ジャルダンで開催することになりました。

テーブル数を増やし、座席の間隔をあけて着席します。

久しぶりの例会であると共に、初めてのル・ジャルダンでの例会になります。

<編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc>

今日も多くの方に参加して頂き、ありがとうございました。初めて相原会員、山本加奈子先生に参加頂いて嬉しかったです。来週はようやく？！通常例会です。

文責；木下健治